

2026年3月18日

各位

会社名：ウインテスト株式会社
(コード：6721 東証スタンダード)
代表者名：代表取締役 姜 輝
問合せ先：管理本部長 鎌田 文明
(TEL：045-317-7888)

米国 Super Micro Computer, Inc. (NASDAQ: SMCI) と当社の間で基本合意契約を締結

当社は、米国 Super Micro Computer, Inc. (NASDAQ: SMCI) (以下、「Supermicro 社」と言います。) との間で、AI サーバ技術促進に関わる技術連携などを前提とした基本合意契約を締結いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

当社は、創業から 33 年に渡り半導体先端デバイス検査分野において、各種検査装置及び検査ソリューションの開発、製造・販売を行い大手半導体メーカーに提供してまいりました。また、検査装置から出力される大量の検査データの収集・解析、サマリーデータの生成等、歩留まり向上を支援するデータ処理にも強みを有しております。今後は、それらデータ処理の高度化を目的として、AI 技術の活用（データ処理の高度な自動化等）を推進、お客様にとってより利便性の高い環境構築を目指します。

1. 事業提携の背景

当社は、主力事業である半導体先端デバイス検査装置事業に加え、2026 年以降に向けて、準備を進めてきた新規事業領域（新規事業に関し、2025 年中に開示）を中心に事業の多角化をする方針です。これら新規事業領域においては、AI 等を活用したデータ処理の重要性が高まることを見込まれます。加えて、主力事業領域においても、AI による高度な分析データ生成の自動化等を進めたく、このような背景のもと、豊富な知見を有する Supermicro 社との連携を通じて、当社の AI インフラ活用及び AI 関連技術の検討を加速させることを目的として、同社との基本合意を締結いたしました。

2. 本基本合意に基づく連携内容

当社と Supermicro 社は、主として以下の事項について協議及び検討を進めてまいります。

- (1) 当社における AI インフラ環境の構築に関する技術的検討
- (2) 当社の既存事業及び IoT ヘルスケア便座など新規事業における AI 活用に関する共同検討
- (3) その他、両社が合意する事項

当社は今後、業務に AI インフラを活用、ビジネスの加速を模索してまいります。同時に、abc 株式会社（東京都港区赤坂）との間で、予定する AI サーバ管理技術開発の準備も進めてまいります。

3. Supermicro 社の概要 (<https://www.supermicro.com/>)

同社は、カリフォルニア州サンノゼに本社を置き、AI/ML、HPC、クラウド、ストレージ、5G/エッジ等に向けた IT ソリューションを提供する企業であり、環境負荷を抑えた高計算密度のサーバソリューション等を展開しております。

4. 今後の見通し

本契約に基づく取り組みは、当面は検討・開発フェーズとなる見込みであり、2026年12月期の当社連結業績に与える影響は現時点では軽微であると判断しております。

今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上